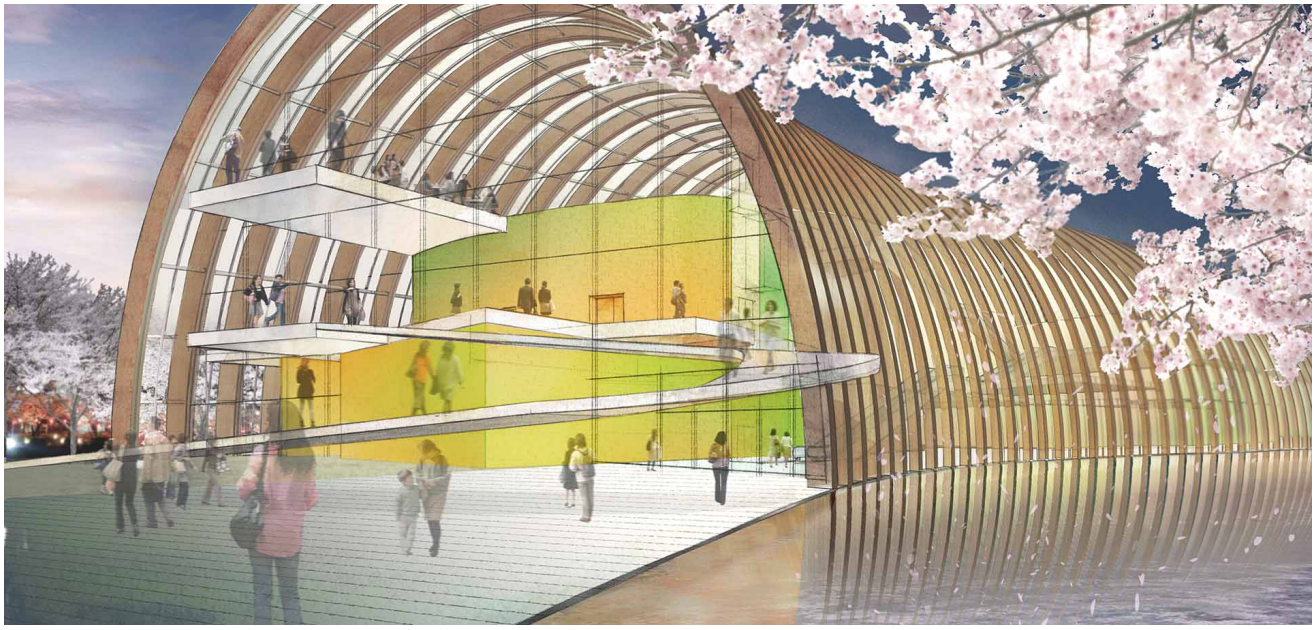
Year: 2013
Location: Japan
Program: 文化・レジャー施設

小田原市芸術文化創造センター



小田原提灯をヒントにした、木のアーチが連続した空間の中に大小のホールを配置している。レストランをホール上に計画し、木のアーチでお城の景色を額縁のように切り取り、芸術施設と歴史的情景を一体化する。トンネルアーチの構造は、鉄骨プレートのアーチを小田原産の集成材でサンドウィッチし、集成材は鉄骨の耐火被覆と座屈抑えとして機能する。鍵型の変形敷地と複数の異なる形態の施設をバランスよくまとめるため、提灯の蛇腹の構造をヒントにして、敷地形状に馴染むトンネル状の半円筒の建物とした。